

令和6年度当初予算 (記者会見用)

令和6年2月16日
高砂市



予算の規模

	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
一般会計	378億4,802万円	399億6,437万円	△21億1,635万円	△5.3
特別会計	187億8,229万円	186億4,695万円	1億3,534万円	+0.7
公営企業会計	160億0,984万円	154億3,230万円	5億7,754万円	+3.7
全会計	726億4,015万円	740億4,362万円	△14億347万円	△1.9

一般会計の特徴

令和6年度当初予算は骨格予算となりますが、継続事業である見守りカメラ設置事業、JR曾根駅周辺整備事業、新施設(地域交流センター、イオン高砂(アスパ高砂)市民サービスコーナー、福祉総合相談センター)開設に伴う経費、市制70周年記念事業、また、人事院勧告による給与改定等の影響に伴う人件費の増等がある一方、公債費のうち、第三セクター等改革推進債償還分の減等により、前年度を21億円下回ることとなりました。

歳入・歳出の主なポイント

歳入

①市税 159 億円（前年度比△4 億円）

- ・法人市民税が増となる一方、定額減税の実施に伴う個人市民税の減及び固定資産の評価替えに伴う固定資産税の減等による減

②地方特例交付金 5 億円（前年度比+4 億円）

- ・定額減税減収補填特例交付金の増

③普通地方交付税・臨時財政対策債 36 億円（前年度比+8 億円）

- ・社会保障関係費、人件費の増等により基準財政需要額が増となる一方、固定資産の評価替えに伴う固定資産税の減等による基準財政収入額の減により交付基準額が増加したことによる増

④繰入金 9 億円（前年度比△31 億円）

- ・減債基金繰入金（第三セクター等改革推進債償還分）の減等による減

歳入・歳出の主なポイント

歳出

①人件費 71 億円（前年度比+4 億円）

- ・ 人事院勧告に伴う給与改定等、会計年度任用職員の勤勉手当等による増

②行政経費 220 億円（前年度比+7 億円）

- ・ 新施設(地域交流センター、イオン高砂（アスパ高砂）市民サービスコーナー、福祉総合相談センター)開設に伴う経費、市制 70 周年記念事業、自治体情報システムの標準化対応業務、児童手当給付事業の拡充分等の増

③投資的経費 30 億円（前年度比+1 億円）

- ・ 見守りカメラ設置事業、JR 曾根駅周辺整備事業、小・中学校施設建設事業（改修）、高機能消防指令センター総合整備事業による増

④公債費 31 億円（前年度比△34 億円）

- ・ 第三セクター等改革推進債償還分の減